

大学コンソーシアムひょうご神戸
2022年度 第3回 高大連携委員会
議事次第

日 時：2022年12月6日（火）持ち回り開催

回答期限：2022年12月12日（月）

委員校：関西国際大学（委員長校） 甲南大学（副委員長校）、
神戸松蔭女子学院大学（副委員長校）、関西学院大学、聖和短期大学、
神戸大学、神戸海星女子学院大学、神戸学院大学、神戸親和女子大学、
神戸常盤大学、神戸常盤大学短期大学部、頌栄短期大学、園田学園女子大学、
園田学園女子大学短期大学部、姫路獨協大学、兵庫大学、
兵庫大学短期大学部、兵庫医科大学、兵庫県立大学 （計19校）

1. 審議事項

（1）2022年度事業の実施内容（結果）と自己評価について（資料1）

2. 報告事項

（1）なし

以上

2022年11月吉日

大学コンソーシアムひょうご神戸

事業委員会 委員長 各位

大学コンソーシアムひょうご神戸

理事長 中井 伊都子

拝啓 晩秋の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は当コンソーシアムの活動に深いご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当コンソーシアムでは、各事業委員会にて実施頂きました事業について「自己評価」を作成していただき、その内容をもとに企画運営委員会及び理事会にて事業の継続・改善等を検討することとしております。

つきましては、当コンソーシアムの活動の更なる充実のため、ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

敬具

記

1. 各事業委員会への依頼内容と提出期限について

依頼内容：2022年度事業の実施内容（結果）と自己評価の作成、提出

2022年度事業計画（添付1）に基づき、プログラムごとに実施内容（結果）と自己評価を作成してください。12月以降に実施予定のプログラムについては、進捗状況を具体的に記入ください。

提出期限：12月12日（月）正午

2. 今後のスケジュール

- (1) ひょうご産官学連携協議会の構成員である兵庫県及び経済団体（兵庫県商工会連合会、兵庫県中小企業家同友会、兵庫県中小企業団体中央会）の意見聴取：12月
- (2) 第9回企画運営委員会による事業改善提案の検討：12月
- (3) 第6回理事会による事業改善提案の審議：1月
- (4) 各事業委員会へのフィードバックと2023年度事業計画・予算提出依頼：1月
- (5) 第11回企画運営委員会にて2023年度事業計画・予算検討：2月
- (6) 第7回理事会による2023年度事業計画・予算審議：3月
- (7) ひょうご産官学連携協議会にて、2023年度事業計画・予算審議：3月

(添付書類)

- ・添付1 2022年度 事業計画（事業委員会別）

以上

【問い合わせ先】大学コンソーシアムひょうご神戸事務局（担当：大濱・小畑）

電話：078-271-0233 メール：kanri@consortium-hyogo.jp

【2022年度 高大連携委員会 自己評価】

委員長校 : 関西国際大学

副委員長校: 甲南大学、神戸松蔭女子学院大学

委員校: 関西学院大学、聖和短期大学、神戸大学、神戸海星女子学院大学、神戸学院大学、
神戸親和女子大学、神戸常盤大学、神戸常盤大学短期大学部、頌栄短期大学、
園田学園女子大学、園田学園女子大学短期大学部、姫路獨協大学、兵庫大学、
兵庫大学短期大学部、兵庫医科大学、兵庫県立大学 計19校

＜目的＞

大学コンソーシアムひょうご神戸中長期計画Ⅱ期の柱「1. 地域の活性化に資する人材育成のための連携」の推進に向けて、以下の取組課題について、事業推進を行う。

【取組課題②】県内大学と高等学校間の連携による円滑な高大接続

上記の体制の構築並びに、必要な新規のプロジェクト事業は本委員会にて実施する。

＜内容＞ 取組課題②に対する「個別取組」は、下記の通り。

1. 大学と高等学校の意見交換会の実施

教育委員会等と連携して、兵庫県下の高等学校と大学との意見交換の場である「ひょうご高校大学コンソーシアム」等において、兵庫県での高大連携・接続の具体的な課題についての定期的な意見交換を行う。

2. 加盟校の魅力を情報発信

加盟校に関する情報発信を強化し、加盟校への進学率の向上を図る。

生徒が高校生から大学生、社会人になるまでの学びのルートマップを描けるような情報を発信する。

上記の取組について、運営体制の構築と推進は、中長期計画Ⅱ期5ヵ年において段階的に取り組む。期中において新規事業やプロジェクト企画の必要性がある場合は、本委員会にて検討して事業推進を行う。

＜期待される効果＞

1. 大学と高等学校の意見交換会の実施

兵庫県立高等学校と設置した意見交換の場「ひょうご高校大学コンソーシアム」を継続的に開催していくことにより、県下の大学と高校の高大連携をめぐる多くの課題を共有し、大学と高校における教育の連携を通じた人材育成の取り組みを促進する。大学と高校教職員の相互理解と人的ネットワークの構築が期待できる。

2. 加盟校の魅力を情報発信

高校並びに教職員・学生に対して、大学コンソーシアムひょうご神戸加盟校の魅力を伝えることで、大学での学びに対する理解を深め、進路選択と県内大学への進学率の向上に寄与する。さらには、生徒の大学進学後の学生生活の充実と大学で主体的に学び続ける意欲を高める効果が期待できる。

課題② 県内大学と高等学校間の連携による円滑な高大接続		予算額
取組1	大学と高等学校の意見交換会の実施 「ひょうご高校大学コンソーシアム」	200,000円
取組2	加盟校の魅力を情報発信	200,000円

【2022年度 高大連携委員会 自己評価(課題②取組1)】

【②取組1】達成目標	各年参加校数20校以上
【②取組1】活動指標	意見交換会等の実施/年1回以上

課題②	県内大学と高等学校間の連携による円滑な高大接続
達成目標【②取組1】	各年参加校数20校以上
課題を解決する取組概要【②取組1】	大学と高等学校の意見交換会の実施 「ひょうご高校大学コンソーシアム」
活動指標【②取組1】	意見交換会等の実施/年1回以上

内容 (結果)	<p>「ひょうご高校大学コンソーシアム」の開催 兵庫県下の高等学校・教育委員会・加盟校との意見交換の場である「ひょうご高校大学コンソーシアム」を開催する。 ・県下の大学と高校の高大連携をめぐる具体的な課題を共有し、大学と高校における教育の連携を通じた人材育成の取り組みを促進する。 ・2016年から実施している本取組を継続開催することで、大学と高校教職員の相互理解と人的ネットワークの構築を図る。</p> <p>ひょうご高校大学コンソーシアム「探究」を教育活動で展開するにはどうしたらよいのか 開催日:2022年12月12日(月)13:30~16:30 会場:テレビ会議システム Zoom(オンライン) 対象:兵庫県下の高校教職員・大学教職員等 内容:講演・意見交換会(2部制)※スケジュールは一部変更する場合があります 参加無料</p> <p><第1部> 基調講演 講師:甲南大学 工学部地学研究室 教授 林慶一 先生 「探究学習」の課題に関して、実践的な観点での調査も踏まえた今日的な話題をご提供いただく。</p> <p><第2部>意見交換会 ・高校からの話題提供者 1、福崎高等学校 校長 齋藤 勝 先生 2、姫路東高等学校 教頭 田中盛雄 先生・教諭 菅生 智文 先生 ・大学からの話題提供者 1、神戸大学 高大接続卓越グローバル人材育成センター 教授 伊藤 真之 先生 2、関西国際大学 高大連携センター長 前田 哲男 先生 (ファシリテーター)甲南大学 高大接続推進企画運営委員長 茶山 健二 先生</p>
------------	---

新しい試み等 (事業計画に記載)	
---------------------	--

事業収支	収入(円)	支出(円)	収支(円)	備考
	200000円	0	0	2022年10月31日現在

自己評価	【対到達目標】	3	【対継続性】	4
	12月12日開催の件について、事務局から事前に加盟校ならびに兵庫県下の高校へ参加可否を確認したところ、加盟校19校、高校19校、計38校50名の方より参加申込があった。引き続き一定の需要が見込まれるため、次年度以降も継続した実施が望まれる。			

■自己評価基準
(対到達目標)

- 4:当初計画を上回って達成
- 3:当初計画を達成
- 2:当初計画をやや下回った
- 1:当初計画を下回った

■自己評価基準
(対継続性)

- 4:本プログラムは継続すべき
- 3:本プログラムは継続しても良い
- 2:本プログラムの継続には改善が必要
- 1:本プログラムは中止すべき

理事会からの 改善提案 (次年度事業計画に反映)	
--------------------------------	--

【2022年度 高大連携委員会 自己評価(課題②取組2)】

【②取組2】達成目標	各年情報提供先数 高等学校等200か所以上
【②取組2】活動指標	大学コンソーシアムひょうご神戸ホームページへの情報掲載・アンケート等の実施/年1回以上

課題②	県内大学と高等学校間の連携による円滑な高大接続		
達成目標【②取組2】	各年情報提供先数 高等学校等200か所以上		
課題を解決する取組概要【②取組2】	加盟校の魅力を情報発信		
活動指標【②取組2】	大学コンソーシアムひょうご神戸ホームページへの情報掲載・アンケート等の実施/年1回以上		
内容 (結果)	<p>1、2022年度合同進学説明会 大学への進路選択にむけて、高校生と保護者、高校教員等を対象とする共同の説明会(オンライン)を開催する。</p> <p>・2023年3月に合同進学説明会を実施予定。現在、加盟校の日程を調整中。</p> <p>2、県内大学等の情報提供の実施 高校並びに教職員・学生に対して、大学コンソーシアムひょうご神戸加盟校の魅力を伝えることで、大学での学びに対する理解を深め、進路選択と県内大学への進学率の向上に寄与する。さらには、生徒の大学進学後の学生生活の充実と、主体的に学び続ける意欲を高めるべく、大学コンソーシアムひょうご神戸ホームページに「オープンキャンパス情報」「まなび発見マップ」等を掲出する。</p> <p>・2023年1月～3月に、加盟校から情報を収集し、年度内に掲出予定。</p>		
新しい試み等 (事業計画に記載)	「探究」等をテーマにした高大連携に関する情報共有の一環として、コンソーシアムホームページ上で加盟校の取組事例について情報発信を行う。		
事業収支	収入(円) 200000円	支出(円) 0	収支(円) 0 備考 2022年10月31日現在

自己評価	【対到達目標】	3	【対継続性】	3
	<p>高校と大学の学びの接続、教育の連携の観点から、高校・高校生等に加盟校の特徴を広く情報提供することは、重要な課題と考える。高校と大学の意見交換の場である「ひょうご高校大学コンソーシアム」等での教職員間の議論や意見をふまえて、コンソーシアムホームページ上で加盟校の情報発信等に取り組むことは、次年度以降も継続する必要があると考える。</p>			

■自己評価基準
(対到達目標)

4:当初計画を上回って達成
3:当初計画を達成
2:当初計画をやや下回った
1:当初計画を下回った

■自己評価基準
(対継続性)

4:本プログラムは継続すべき
3:本プログラムは継続しても良い
2:本プログラムの継続には改善が必要
1:本プログラムは中止すべき

理事会からの改善提案 (次年度事業計画に反映)	
----------------------------	--